

製品名: CLC-4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08921**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	CLCN4
別名	CLCN4; H(+)/Cl(-) exchange transporter 4; Chloride channel protein 4; ClC-4; Chloride transporter ClC-4
遺伝子 ID	1183.0
SwissProt ID	P51793
免疫原	抗血清はヒト CLCN4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

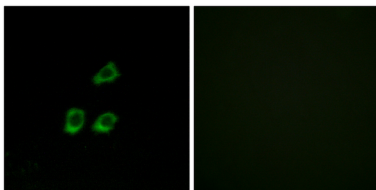
背景

電位依存性塩素イオンチャンネル 4 (CLCN4) ホモサピエンス 電位依存性塩素イオンチャンネル遺伝子の CLCN ファミリーは、9つのメ

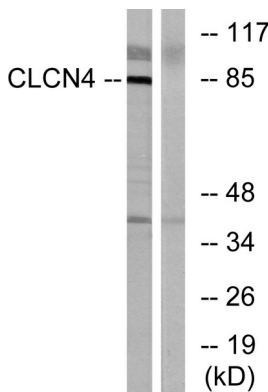
ンバー (CLCN1-7、Ka、および Kb) で構成され、これらは有意な配列相同性を共有しながらも、非常に多様な機能特性を示します。塩素イオンチャンネル4は進化的に保存された CpG アイランドを持ち、マウスとハムスターの両方で保存されています。この遺伝子は、ヒトX染色体のバンド p22.3 に位置する APXL (頂点タンパク質アフリカツメガエル様) および OA1 (眼白化症I型) のすぐ近くにマッピングされています。塩素イオンチャンネル4の生理学的役割は不明ですが、神経疾患の発症に寄与している可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2012年3月]、機能: プロトン結合型塩素イオン輸送体。対向輸送システムとして機能し、塩化物イオンをプロトンと交換する。、その他: CLC チャンネルファミリーには、塩化物チャンネルと、塩化物または他の陰イオンをプロトンと交換するプロトン共役型陰イオントランスポーターの両方が含まれる。対向輸送体として機能するファミリーメンバーでは、保存されたゲーティンググルタミン酸残基の存在が典型的である。、類似性: 塩化物チャンネル (TC 2.A.49) ファミリーに属する。、類似性: 2つの CBS ドメインを含む。、組織特異性: 骨格筋に豊富に存在し、脳と心臓でも検出される。、

研究分野

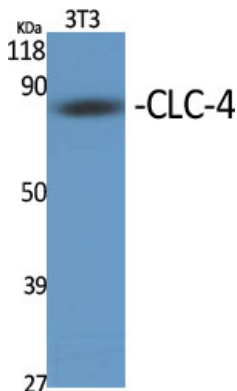
画像データ



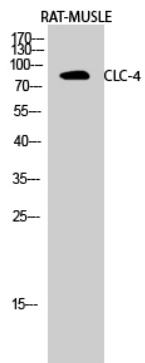
CLCN4 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



CLCN4 抗体を用いた MCF-7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



CLC-4 ポリクローナル抗体を 1:500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



CLC-4 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた RAT-MUSCLE 細胞のウェスタンブロット解析